

「翼の王国」で 阿蘇のトラスト活動を紹介

ANAの機内誌「翼の王国」5月号で、16ページにわたって熊本県阿蘇のトラスト活動が特集されました。昨年の道東に続き、「ナショナル・トラスト紀行」第2弾です。今回は、阿蘇の美しい大草原。それを陰で支えている財団法人阿蘇グリーンストックとNPO法人阿蘇花野協会の活動が紹介されています。



企業との連携

じゃらんポイントプログラムに参加

私たちの協会は、4月～6月の3ヶ月間、株式会社リクルート（東京都千代田区）が運営する宿泊予約サイト「じゃらんnet」のポイントプログラムに参加しました。これは、「じゃらんnet」を利用することで貯まるポイントを使って、利用者が寄付を行えるサービスです。寄付先は「社会福祉」「環境保全」「青少年育成」の3分野で、それぞれ1団体ずつ選ばれます。私たちの協会は「環境保全」の団体として選ばれました。

CDの売上でナショナル・トラスト活動を応援

株式会社ニッキバンドル（群馬県前橋市）が販売するリラクゼーションCD「バカンス」の売上の一部が、私たちの協会に寄付されます。日頃のストレスで疲れた心に、癒しをテーマにした音楽はいかがでしょう。寄付金は、日本の豊かな自然や歴史的環境を守る活動に役立てられます。



グッズ販売 ～マイボトル好評発売中～

株式会社竜馬インターナショナル（東京都新宿区）と共同で、オリジナルマイボトルを販売しています。ボトルには、私たちの協会のロゴマークと「for ever, for everyone」（永遠に、すべての人々のために）の文字が入っています。文字通り、すべての世代の人々のために、エコな生活でナショナル・トラスト活動を応援しませんか。

他にも、ランドリーバッグやマグカップなどのオリジナルグッズを販売しています。オリジナルグッズの売上は、私たちの協会に全額寄付され、日本の豊かな自然や歴史的環境を守る活動に役立てられます。グッズの購入をご希望の方はホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。



NEW

ナショナル・トラスト ニュースレター

2009年7月号

理事会・総会を開催

6月6日、東京都内で第37回理事会と第31回定時総会を開催しました。

理事会には、理事12名、監事1名の参加があり、定時総会には、個人正会員3名、団体正会員16団体、監事1名の参加がありました。

今回の理事会・総会では、平成20年度の決算・事業報告や会長等の役員を選任、会員の入退会などについて審議され、異議なく承認されました。会長等の役員はいずれも再任となり、会長には愛知理事、副会長には池谷理事と根上理事、常務理事には漆畑理事が選任されています。また、新たに「愛岐トンネル群保存再生委員会」が団体正会員に加わりました。

審議の後には、各団体の近況報告があり、活動を進める上で課題などについて話し合われました。



理事会



総会



総会の参加団体

- NPO法人 阿蘇花野協会（熊本県）
- NPO法人 アメニティ2000協会（兵庫県）
- NPO法人 ウェットランド中池見（福井県）
- NPO法人 桶ヶ谷沼を考える会（静岡県）
- 財団法人 柿田川みどりのトラスト（静岡県）
- 財団法人 かながわトラストみどり財団（神奈川県）
- 財団法人 鎌倉風致保存会（神奈川県）
- NPO法人 関西ナショナル・トラスト協会（大阪府）
- 財団法人 グリーントラストうつのみや（栃木県）
- 小網代の森を守る会（神奈川県）
- 財団法人 埼玉県生態系保護協会（埼玉県）
- しれとこ100平方メートル運動推進本部（北海道）
- 財団法人 妻籠を愛する会（長野県）
- 財団法人 トトロのふるさと財団（埼玉県）
- 財団法人 日本野鳥の会（東京都）
- 富士山ナショナル・トラスト（静岡県）

（五十音順）

木原名誉会長の乾杯で始まった懇親会には、多くの団体の皆様に参加されました。総会では語りきれなかった、各団体の活動の話題などで盛り上がり、終始笑いの絶えない懇親会となりました。

このニュースレターでは、私たちの協会の構成員である正会員の皆さまや、個人・企業などの賛助会員の皆さまを対象に、最近の活動について紹介しています。今後も、日本の美しい自然や歴史的環境を守るナショナル・トラスト活動を進めるため、より一層の努力を行っていきたく思います。皆さまの温かいご支援、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

2009年7月発行
編集/発行 社団法人日本ナショナル・トラスト協会
〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル
TEL. 03-5979-8031 FAX. 03-5979-8032
<http://www.ntrust.or.jp/>

第27回ナショナル・トラスト全国大会のお知らせ

全国大会は、日本の美しい風景を守っていくため、トラスト活動を行う市民、団体、企業、行政、研究者など、さまざまな主体が一堂に会し、ナショナル・トラスト活動の課題や展望を考える場です。1983年より毎年開催し、今年度で27回目を数えます。

今年度の全国大会は、東京都内で冬の時期に開催予定です。詳細が決まり次第、改めてお知らせいたしますが、各地の活動紹介や交流会などを企画しています。

美しい日本の風景を残すナショナル・トラスト活動について、一緒に考えていきましょう。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



昨年度の全国大会の様子

第5期ナショナル・トラスト活動助成 募集中

財団法人自然保護助成基金との共同により、希少な野生生物のすみかとなっている土地の購入費などを、1件につき最大800万円助成します。自然保護を目的とした土地購入費の助成は民間の助成としては例のない画期的なものです。これまで、7団体に対して助成を行い、原生的な自然から都市近郊の自然まで、開発などの危機に直面していた貴重な自然を守ることにつながっています。

助成の概要

- **応募資格**：国内で自然保護等を目的に活動している団体（財団法人、社団法人、NPO法人）
- **対象となる活動（助成額）**：
 - ・土地の取得・借り入れ（500万円）
 - ・トラスト団体立ち上げ諸費用（100万円）
 - ・土地の維持管理費（200万円）
- **対象となる土地**：
 - ・希少な野生の動植物の保護や、生物多様性の保全が必要な土地
 - ・各種法制度によって保護されていない土地
 - ・購入または借り入れについて地権者の理解が得られている土地
 - ・抵当権が設定されていない土地
- **応募期日**：平成21年7月31日
- **助成件数**：1件
- **助成期間**：1～5年
- **主催**：財団法人自然保護助成基金
社団法人日本ナショナル・トラスト協会

詳細はこちらまで

ナショナル・トラスト活動助成

検索



第1期助成先：NPO法人阿蘇花野協会（熊本県）の取得地
（写真）NPO法人阿蘇花野協会



第4期助成先：認定NPO法人霧多布湿原トラスト（北海道）の取得地

ガイドブック改訂版を発行予定

全国各地のナショナル・トラスト団体を美しい写真とともに紹介する「ナショナル・トラスト ガイドブック」を、約10年ぶりにリニューアルします。日本宝くじ協会の助成金を活用して、今年度中に完成の予定です。

団体の皆さまには、データの更新や写真の提供などで個別にご相談いたしますので、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。完成したガイドブックは、個人賛助会員の皆さまをはじめ、公共の施設などにも広く配布する予定です。



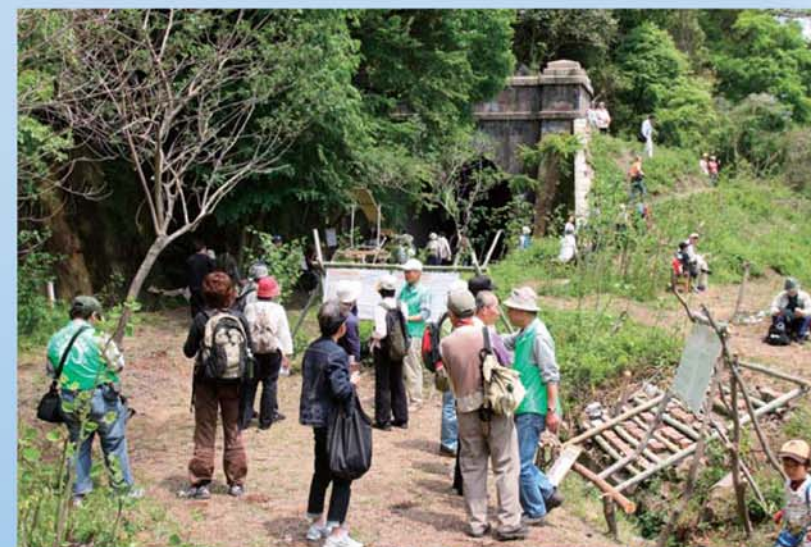
新入会

今年に入って、新たに2団体が団体正会員に加盟しました。

NPO法人 愛岐トンネル群保存再生委員会

愛知県春日井市鳥居松町二丁目 81 番地
（ポトス春日井編集室内）
2009年設立
理事長 山本 勝利

愛知県名古屋から岐阜県多治見を結んでいた旧国鉄の廃線とトンネル群を発掘。周辺の豊かな自然と一体となった散策路などとして再生する活動に取り組んでいます。現在、民有地となっている約5万坪の廃線跡を買い取るため、募金活動を展開しています。最近、急速に活動が地域に浸透し始め、昨年からは開始している市民公開イベントの参加者も増加しています。



今年の春に開催した市民公開イベントの様子
（写真）NPO法人愛岐トンネル群保存再生委員会



春の桶ヶ谷沼の様子

環境省の絶滅危惧種のベッコウトンボをはじめ、多くのトンボが生息していることで知られる桶ヶ谷沼の自然を守っています。1986年、桶ヶ谷沼を考える会が中心となって開始したナショナル・トラスト活動をきっかけに、静岡県によって約60haの土地が確保されました。現在、磐田市などが整備した桶ヶ谷沼ビジターセンターを拠点に活動しています。

静岡県磐田市岩井315
磐田市桶ヶ谷沼ビジターセンター内
1986年設立
理事長 鈴木 裕司

NPO法人
桶ヶ谷沼を考える会